

令和 9 年 2 月 1 日採用 心理相談員（育休代替の会計年度任用職員）、
昼間児童指導員（会計年度任用職員） 募集案内

1 募集区分、採用予定人数及び職務内容

募集区分（以下、略称で表記）	予定人数	職 務 内 容
心理相談員（心理） ※育休代替	1 名	療育手帳判定、心理査定等
昼間児童指導員（昼間指導）	1 名	一時保護所における子どもの生活指導等 ※学習指導、スポーツ指導を含む

2 応募受付期間

令和 8 年10月13日(火)～令和 8 年11月13日(金)17：00【必着】
※採用予定人数は、状況により変わることがあります。

3 勤務条件

※以下にある「祝日」は国民の祝日に関する法律に規定する休日です。

任用期間		令和 9 年 2 月 1 日から令和 9 年 3 月31日まで ※（心理）公募によらない再採用は行いません。 ※（昼間指導）勤務成績が良好な場合、65歳に達するまでは、4 回を上限とした公募によらない再採用を行うことがあります。 ※（昼間指導）65歳に達した職員が、任期満了後も勤務を希望する場合は、公募に応募することとなります。
勤務日時	（心理）	週の勤務時間：原則、27時間30分 ※勤務を要しない日：原則、土日・祝日等 原則午前 8 時45分から午後 6 時までの間において、所属長が事前に明示した上で勤務日、勤務時間を割り振ります。
	（昼間指導）	週 4 日 ※土日・祝日を含む交替勤務、8 時45分～16時45分、8 時45分～16時15分 週の勤務時間：27時間30分
勤務場所	福岡市こども総合相談センター（えがお館） 住所：福岡市中央区地行浜2-1-28	
給与	（心理）	月額214,911円～231,773円（地域手当を含む）
	（昼間指導）	月額194,067円～205,465円（地域手当を含む）
	※採用日前10年間について、本市職員（会計年度任用職員や臨時的任用職員、嘱託員を含む）として在職期間がある場合、その職歴に応じて給与月額を決定します。	
諸手当	通勤手当	条例、規則等の定めるところにより支給（月55,000円を上限）
	特殊勤務手当	福祉手当：月額14,194円
	期末手当 （昼間指導）	年 2 回（6 月、12月）在職期間に応じて支給
	勤勉手当 （昼間指導）	年 2 回（6 月、12月）勤務期間等に応じて支給
休暇		・任用期間に応じて年次有給休暇（1年間に最大20日）を付与 ・その他、育児・介護等に係る休暇制度あり
社会保険		健康保険（共済組合）、厚生年金保険、雇用保険の適用があります。
公務災害		労働者災害補償保険制度または福岡市議会の議員その他非常勤職員の公務災害補償等に関する条例に基づき補償する。
服務		地方公務員法に規定する服務の各規定が適用されます。（服務の宣誓、法令及び上司の職務上の命令に従う義務、信用失墜行為の禁止、守秘義務、職務専念義務、政治的行為の制限、争議行為等の禁止、営利企業への従事等の制限）
その他		・給与等支給日：毎月20日（ただし、時間外勤務手当などの実績に応じて支給する手当については翌月20日） ・健康診断あり ・採用までに関係条例、規則等の改正が行われた場合は、その定めるところにより変更します。

4 受験資格

次の（1）～（5）の要件を満たす人

- (1) 以下のいずれにも該当しない人
- ・禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人
 - ・福岡市職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない人
 - ・日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人
 - ※ 地方公務員法の改正が行われた場合は、その定めるところによります。
 - ・児童福祉法、児童買春、児童ポルノに係る行為等規則及び処罰並びに児童の保護等に関する法律、その他国民の福祉に関する法律で定めるものの規定により、罰金の刑に処せられ、その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなるまでの人
 - ・児童虐待の防止等に関する法律第2条に規定する児童虐待、又は被措置児童虐待等虐待を行った人、その他児童の福祉に関し著しく不適当な行為をした人
- (2) 日本国籍を有しない人は、任用開始時に就労可能な在留資格を有する（見込みがある）人
- (3) 任用期間を通して職務に従事できる人
- (4) 基本的なパソコン操作（ワード・エクセルなど）ができる人
- (5) それぞれの募集区分において、子どもの問題に係る相談・育成・指導等の業務に熱意を有し、次のいずれかに該当する人

心理相談員	・臨床心理士の資格を有する人 ・公認心理師の資格を有する人 ・大学院で心理学を専攻し、修了した人
昼間児童指導員	・教員免許を有する人 ・保育士の資格を有する人 ・社会福祉士の資格を有する人、またはその受験要件を満たす人 ・その他、児童指導員の任用資格を有する人 ※1

※1 詳細は、「福岡市一時保護施設の設備及び運営の基準を定める条例」の第18条をご覧ください。



5 選考試験

- <資格審査> 資格要件を満たしているか、確認します。
- <課題作文> 募集申込書添付の作文について、評価します。
- ※選考試験の結果は全員に郵送で通知します。

6 面接試験

選考試験合格者には、令和8年12月8日(火)(予定)に面接試験を実施します。

場所・日時等の詳細は選考試験合格者に郵送で通知します。

面接試験実施後、最終結果について、面接受験者全員に郵送で通知します。

※合否結果について、電話による問い合わせにはお答えできません。

7 応募方法

- (1) 提出書類
- ① 令和9年2月1日採用 心理相談員（育休代替の会計年度任用職員）、昼間児童指導員（会計年度任用職員）募集申込書

※申込書は、福岡市こども総合相談センター（中央区地行浜2-1-28）、情報プラザ（福岡市役所1階）、各区情報コーナー、各出張所で配布します。また、市ホームページからダウンロードできます。
- ② 受験資格を証する書類（資格登録証明書等の写し・実務経験を証する実務証明書など）

③ 課題作文（別紙【課題一覧】より、該当の課題について記述してください。）

④ 返信用封筒（110円切手を貼り、宛先を明記した返信用封筒1部（長形3号））

(2) 提出方法

- 提出書類一式を入れた封筒の表に【会計年度任用職員受験申込】と朱書きし、封筒の裏に差出人の住所・氏名を明記のうえ、下記の宛て先に郵送または持参でお申込みください。

※持参の場合の受付は、平日 9 時から17時までです。（土日・祝日は受け付けません。）

※提出書類は返却いたしません。予めご了承ください。

(3) 宛て先（持参先）

〒810-0065 福岡市中央区地行浜 2 丁目 1 番28号
福岡市こども総合相談センターこども相談企画課

8 個人情報の取扱いについて

募集申込書に記載された個人情報については、福岡市こども総合相談センター会計年度任用職員に係る採用試験及び任用の手続きに必要な範囲内で利用します。

9 合格から採用まで

- 最終合格者は、令和 9 年 3 月31日までを登録期間とする会計年度任用職員採用候補者名簿（以下、「候補者名簿」という。）に登載されます。
- 令和 9 年 2 月 1 日に採用されなかった場合でも、業務の必要に応じて年度途中に候補者名簿から採用を行うことがあります。
- 地方公務員法の規定に基づき、採用時はすべて条件付のものとし、採用後 1 か月（勤務日数が15日に満たない場合は15日に達するまで）を良好な成績で勤務したときに正式採用になります。
- 採用にあたっては、令和 8 年12月25日までに施行予定の学校設置者等及び民間教育保育等事業者による児童対象性暴力等の防止等のための措置に関する法律（令和 6 年法律第69号。以下「こども性暴力防止法」といいます。）に基づき、特定性犯罪の前科の有無を確認するための犯罪事実確認が必要となります。
特定性犯罪の前科がある場合（特定性犯罪事実該当者の場合）は、こども性暴力防止法に基づき、当該募集区分の業務に従事させないこと等の措置を講じる必要があるため、採用条件の一つとして、特定性犯罪の前科がないことを求めることとしています。
このため、予め、採用試験過程において、誓約書や履歴書等により、特定性犯罪の前科の有無を確認いたします。

10 その他

- 施設の敷地内又は屋内は全面禁煙です。また、勤務時間中の喫煙は禁止です。
- 当募集及び選考試験において、セクシュアル・ハラスメント等に該当する行為を受けた場合、またはそのおそれがある場合には、以下のハラスメント相談窓口へご相談ください。

【ハラスメント相談窓口 問い合わせ先一覧】

総務企画局 人事部 （電 話）711-4187 （ファックス）733-5559
サービス課 職場適正係 gharassment@city.fukuoka.lg.jp

11 問い合わせ先

福岡市こども未来局こども総合相談センター（えがお館）
こども相談企画課
T E L : 092-832-7833 F A X : 092-832-7830

課題一覧

心理相談員
こども総合相談センターで、こどもの発達や障がいについての相談を受けるにあたり、心理相談員としての心構えと必要な支援について、あなたの考えを具体的に述べなさい。
昼間児童指導員
一時保護所では、概ね小学生以上から18歳未満の年齢で、保護者からの虐待や育児放棄、また子ども自身の非行、家庭内暴力、発達障がいなど様々な問題を抱えた子ども達が生活しています。 一時保護所で子ども達の対応を行うにあたり、児童指導員としての心構えや子ども達に必要な支援について、あなたの考えを具体的に述べなさい。